

災害時の食に備える取り組み 「サバイバルクッキング講習会」

実施主体 東区食生活改善推進員協議会

連携機関 東区健康課、校区関係団体等

●目的

いざという時も、自分や家族の身を守る“食の備え”について、具体的な実践を通して普及啓発を図る。

●活動内容

- ・実施時期 平成28年1月末より事業開始。年間を通して随時実施している。
- ・実施場所 公民館、集会所、地域防災訓練会場など
- ・対象者、参加人数 地域住民、校区関係団体など
- ・実施内容 「いざという時にも自分や家族の身を守る、知恵と工夫の“食の備え”について」をテーマに講話と実習を行う。
 - ◆講話 想定される状況や食の備えの必要性、備えておきたい食品・いざという時あると便利な調理器具についてなど。
 - ◆実習 ライフラインが寸断された中でも、衛生的かつエコに作る「サバイバルクッキング」を取り入れた内容で、実際にガス・水道が止まったことを想定した臨場感ある実習を行う。

長引く避難生活を乗り切るため、真真空調理の方法を応用した、あたたかく健康面にも配慮したメニューを作る。

実際に水道やガスが使えないという設定で実習を行います

公民館や集会所、地域の防災訓練会場など様々な場所で実施。



真真空調理の応用で温かくおいしい食事

ポリ袋が手袋・皿・鍋などに大変身！衛生的で洗い物やゴミも少なくする工夫です



地域の関係団体などから、実施依頼の声がかかることも多いです



●活動の成果・効果

大規模な震災が相次ぎ、地域住民の方の関心も高まっているようで、多くの校区で講習会実施に繋がっている。また事業を知った関係団体からの依頼も多く、地域ぐるみで食と防災の備えについて啓発する契機となっている。

●課題、今後の展望

今後は事業を通して当協議会の多様な活動について周知を図り、様々な食育や食生活改善の取り組みに繋がっていきたい。

団体の紹介や食育に関するPRなど

福岡市東区食生活改善推進員協議会

食生活改善推進員は「私達の健康は私達の手で」をスローガンに“ヘルスマイト”の愛称で、食を通じた健康づくりの活動を行うボランティアです。東区では約300名が活動しており、子どもから高齢者までライフステージに応じた食育の推進に取り組んでいます。

記入者（所属）
（連絡先）

東区食生活改善推進員協議会

TEL (092) 645-1078 / fax (092) 651-3844

E-mail kenko.HIWO@city.fukuoka.lg.jp